

1人1台端末の活用による実践事例

学校名	岡山県立東備支援学校	実践者名	高取 蘭
実践場面 (教科)	日常生活の指導・生活単元学習		
単元・題材名	「バランスよく食べよう」		
学習目標・ねらい	食生活のリズムを整え、苦手な食材にも挑戦しながら栄養バランスのよい食事を摂ることを意識することができる。		
対象の児童生徒の 実態	自閉スペクトラム症・知的障害 偏食傾向が強い生徒。		
活用の概要（使用アプリ名を含む） ※写真も掲載する			
① 自宅で食べた食事の記録をつける。（カメラアプリ） ② 食べたおかずや食品について、3色の印をつける。（写真アプリ） ③ 記録を送信する。（Classroom、メールなど）			
			
活用のポイント・改善策等			
※ 栄養素の3色は生活単元学習で学習済み。 （赤：筋肉や血をつくる） （黄：エネルギーや力のもとになる） （緑：体の調子を整える） ※ ふだん、給食の時間に取り組んでいることを家庭でも取り組めるようにする。			